

# 香取遺産

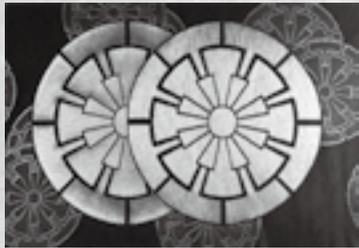
Vol.121

岡生涯学習課 ☎(50)1224

本川岸町山車の天幕  
ヒゲタ醤油創業家深井吉兵衛の軌跡



▲本川岸区山車と旧天幕



▲復元新調した新天幕



▲カギダイ印

佐原の大祭で曳き廻される山車には、大人形の他に、彫刻や玉簾などさまざまな装飾が施されています。そのひとつが天幕です。天幕は、山車の上部(大天井)を囲うように張り巡らされた幕のことです。

中でも、本川岸町の山車に用いられていた天幕は、正絹地に金糸や銀糸の刺繍があらわれた重厚で豪華なものとして知られます。この天幕の保管箱の裏には「大正三年九月新調 深井吉兵衛 製」と墨書があり、深井吉兵衛という人物がスポンサーとなり作製されたものであることがわかります。

深井吉兵衛家は、近江(現在の滋賀県)日野出身で、佐原・銚子・波崎に出店を構えた商人です。初めは銚子に質屋と古着店を開きましたが、その後、醤油醸造業へと進出していきます。佐原店は宝永年間(1716~1735)に醤油醸造の工場として設立され、大正3年には現在の山野病院の裏手のあたりにあったと考えられます。佐原店で製造された醤油の商標は「カギダイ印」。幕末期の関東醤油醸造家番付では鶴屋弥重郎の名で「東大関」にランクされ、明治5年には1300石を製造する佐原第一の醸造家でした。

大正時代に入ると、個人経営の伝統的な手工業であった醤油醸造にも機械化・大規模化の波が押し寄せ、合併・会社設立の動きが広がります。大正3年9月、本川岸町の天幕作製とまことに同じ時、深井家も銚子の田中玄蕃家・濱口吉兵衛家と合併して銚子醤油合資会社を設立。これが現在のヒゲタ醤油株式会社です。本川岸町の天幕は、江戸時代から200年以上、地域と共に生きた近江商人深井家の終わりと新たな旅立ちを告げる贈り物だったのかもしれない。

大正3年作製の旧天幕は、劣化と傷みが激しくなったため、平成15年に復元新調されました。現在の天幕からは、往時の輝きをしのぶことができます。

## 関東一の米どころ 香取市食味コンテスト

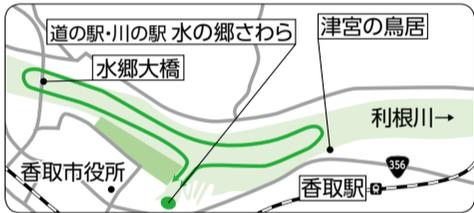
岡商工観光課 ☎(79)0707

- 応募期間 8月1日(月)~12日(金)
- 提出期間 9月26日(月)~30日(金)
- 定員 40人(先着順)
- 審査方法 一次審査で食味官能検査を実施。食味値上位者は、本審査で試食審査します。
- 申込 申込書に必要事項を記入し、商工観光課に提出  
※申込書は商工観光課に設置のほか、「香取めぐりぱーく」ホームページからダウンロードできます

## 水の郷さわら ランチクルーズ

岡川の駅水の郷さわら ☎(50)1138

- 運航日時 通年(土・日曜日、祝日の正午~13時)  
※ランチタイム以外の宴会利用も可能
- 定員 40人(貸切は20人から)
- 乗船料(食事代含む)  
大人(小学生以上)…2,000円・3,000円、  
小学生未満…1,200円



## 文芸

**作品募集**  
はがき1枚に俳句2句・短歌2首のどちらかと、本名、住所、電話番号を記入し、〒287-8501 広報かとり「俳句」または「短歌」の係まで。毎月15日までの到着分(12月10日締切)を審査し、翌月号に掲載。掲載される作品は、選者により評を踏まえて添削される場合があります。

### 香取俳壇

藤崎 よし選

キャンバスにぬりこむ緑夏さざす

森川 哲男(木内)

評 新緑も日々色濃くどこを向いても満緑の景。キャンバスを立てて描かれるのは作者でしょうか。緑いっぱい染める画布に快い初夏の風。見事な作品が仕上がりますように。

一反の布織るごとき田植かな

奥村 利夫(一ノ分目)

少年の厚き胸板柿若葉

増田 都美子(一ノ分目)

夏空にひびけ和太鼓音の道

関根 大徳(小見川)

食卓の主役となりし青山椒

斉藤 信子(山倉)

要注意見上げてみれば燕の巣

石毛 京子(山倉)

### 香取歌壇

稲村 恒次選

・旧仮名遣い

工房の曇りガラスにほんのりと色取りどりの紫陽花の透く  
嶋田 武夫(下飯田)

評 曇りガラスを透くとどりの花の色に、直接紫陽花を観賞する時と違った趣の深さがあり、想像をふくらませて観る喜びがあると知った驚きが下句「色取りどりの紫陽花の透く」に見事に表白された。

まめの莢音たて剥きてくれし夫に山盛りにし  
伊藤 こと(小見川)

供ふ豆のごはんを  
加瀬 武子(高萩)

老い夫と過ぎ来し年月しみじみと語り合いた  
篠塚 みのり(小見川)

り夜の更けるまで  
木内 幸子(八日市場)

町内の組長の職を受けし夫使ひ走りに生き生  
石上 ひろ子(佐原イ)

きとをり  
くれなるの芍薬仏間に咲きはめ射す朝光に  
百過ぎて子らにふみ書き歌詠みし母を見習い

いたく華やぐ  
われも詠まんか

わ

れ

も

詠

### ■お詫び

7月1日号2ページ「日本遺産に連なる」の中で、香取神宮の写真が左右反転した状態で掲載してしまいました。ここにお詫びいたします。

### 編集後記

本紙、まちかど通信コーナーで紹介している「やまの森」は、子どもの頃に憧れた秘密基地のような場所です。森の中の一角を居心地良く保つのは、実は、想像するよりずっと大変なはずですが、その苦勞をうかがわず、笑顔で出迎えてくれた野平さんたち。新緑が美しいこの森へ、感謝の気持ちと、虫よけスプレーを忘れずに持って、また訪れたいと思いました。(H)

### 今月の納期限

8月1日(月)

- 固定資産税 (2期)
- 国民健康保険税 (1期)
- 介護保険料 (1期)
- 後期高齢者医療保険料 (1期)

### 今月の休日納税相談日

7月31日(日)

## 広報かとり

平成28年(2016)7月15日号 No.248

編集 香取市役所総務企画部秘書広報課  
〒287-8501 千葉県香取市佐原口2127  
TEL 0478-54-1111 FAX 0478-52-4566  
http://www.city.katori.lg.jp